

第27回長岡しんきん 業種別景気動向調査レポート

平成 21 年 04 月 ~ 平成 21 年 09 月 <実績>

平成 21 年 10 月 ~ 平成 22 年 03 月 <見通し>

平成 21 年 10 月発行

<編集> 長岡信用金庫 総合企画部

電話 0258 - 36 - 4344

<HP> <http://www.nagaoka-shinkin.com/>

<メール> shinkin@nagaoka-shinkin.com

本レポートは、当金庫お取引先のご協力を得て調査したものです。(有効回答数 222 先、回収率 100%)
各設問事項で「増加(上昇)」したとする事業所が全体に占める構成比と、「減少(下降)」したとする事業所の構成比との差(判断DI)を中心にしてまとめております。

概況 業況判断DIは、過去最低から 6.7 ポイント改善に転じる。来期も小幅改善の見通し。

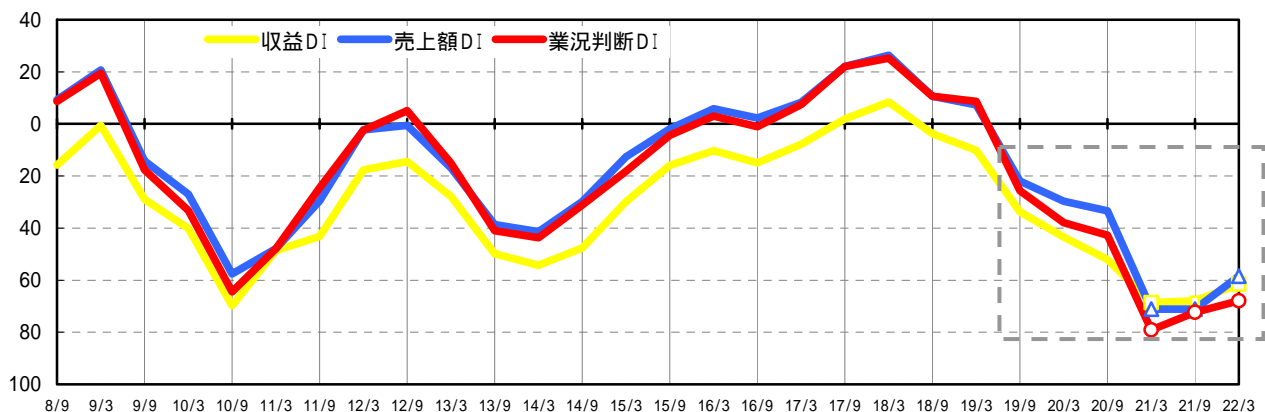
平成 21 年 4 月 ~ 9 月期(今期)の業況判断DIは、平成 20 年 10 月 ~ 平成 21 年 3 月期(前期)比 6.7 ポイント上昇の 72.4 となる。収益面では売上額DIが前期と変わらず 71.1、収益DIが 0.7 ポイント上昇の 67.9 と横這い。業況悪化の下げ止まり感が見られる。

しかし、人手DIは前期 21.7、今期 23.0(来期見通し 26.1)と 2 期連続人手過剰を示し、資金繰りDIは前期 41.2、今期 46.9(来期見通し 47.1)と厳しさは変わらない。

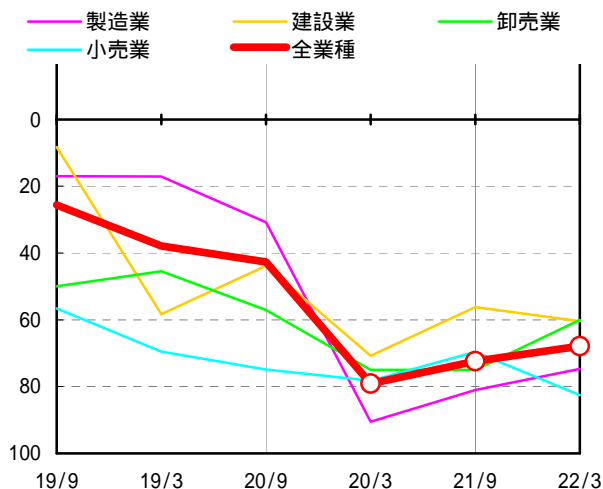
一方で、前期調査において、業況判断DIが対前期比 59.7 ポイントと大幅低下し、90.5 となった製造業は、今期 81.0(来期見通し 74.7)と上昇し、同様の傾向が売上額DI、収益DI、受注残高DIにも見られる。

総じて、業況は引き続き厳しい状況を脱してはいないものの、調査以来最低の実績値を示した前期と比べて改善に転じ、今後は小幅ではあるが引続き改善が期待される。

過去の 業況判断DI、売上額DI、収益DI の推移(全業種計) (22 年 3 月期は見込み)



業況判断DI 製造業、建設業、小売業は上昇。卸売業は変らず。



<全業種>

平成 21 年 4 月 ~ 9 月期(今期)の業況判断DIは、平成 20 年 10 月 ~ 平成 21 年 3 月期(前期)比 6.7 ポイント上昇の 72.4 となった。

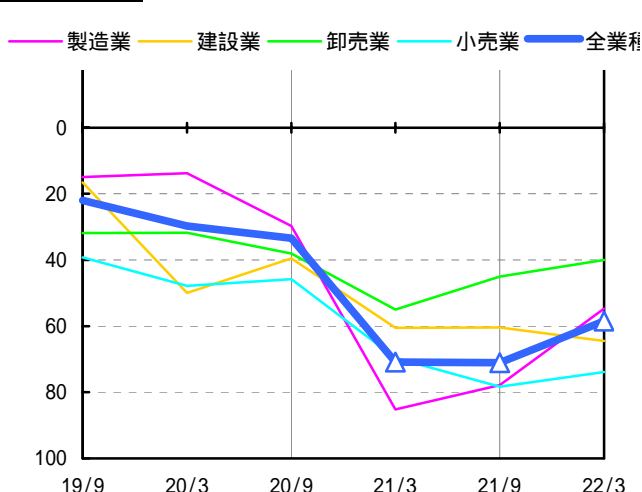
平成 21 年 10 月 ~ 平成 22 年 3 月期(来期)の予想業況判断DIは、67.9 となり、今期実績値比 4.5 ポイント上昇の見通しとなった。

<業種別>

今期の業況判断DIは、製造業が前期比 9.5 ポイント上昇の 81.0、建設業が前期比 14.6 ポイント上昇の 56.2、卸売業が前期比変らずの 75.0、小売業が前期比 8.6 ポイント上昇の 69.6 となった。

来期の予想業況判断DIは、製造業が 74.7 と 6.3 ポイントの上昇、建設業が 60.4 と 4.2 ポイントの低下、卸売業が 60.0 と 15.0 ポイントの上昇、小売業が 82.6 と 13.0 ポイントの低下の見通しとなった。

売上額DI 製造業、卸売業は上昇。建設業は横這い。小売業は低下。



<全業種>

平成 21 年 4 月～9 月期(今期)の売上額DIは、平成 20 年 10 月～平成 21 年 3 月期(前期)比変わらずの 71.1 となった。

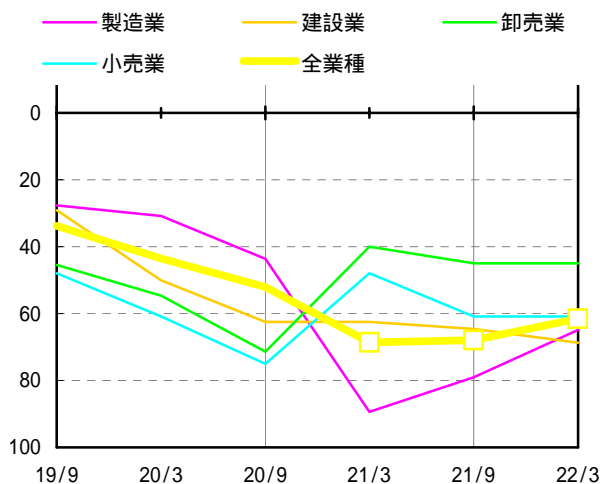
平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月期(来期)の予想売上額DIは、58.5 ポイントとなり、今期実績値比 12.6 ポイント上昇の見通しとなった。

<業種別>

今期の売上額DIは、製造業が前期比 7.4 ポイント上昇の 77.8、建設業が前期比 0.1 ポイント上昇の 60.4、卸売業が前期比 10.0 ポイント上昇の 45.0、小売業が前期比 8.7 ポイント低下の 78.3 となった。

来期の予想売上額DIは、製造業が 54.7 と 23.1 ポイントの上昇、建設業が 64.5 と 4.1 ポイントの低下、卸売業が 40.0 と 5.0 ポイントの上昇、小売業が 73.9 と 4.4 ポイントの上昇の見通しとなった。

収益DI 製造業は上昇。建設業、卸売業、小売業は低下。



<全業種>

平成 21 年 4 月～9 月期(今期)の収益DIは、平成 20 年 10 月～平成 21 年 3 月期(前期)比 0.7 ポイント上昇の 67.9 となった。

平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月期(来期)の予想収益DIは、61.5 ポイントとなり、今期実績値比 6.4 ポイント上昇の見通しとなった。

<業種別>

今期の収益DIは、製造業が前期比 10.4 ポイント上昇の 79.0、建設業が前期比 2.1 ポイント低下の 64.6、卸売業が前期比 5.0 ポイント低下の 45.0、小売業が前期比 13.0 ポイント低下の 60.9 となった。

来期の予想収益DIは、製造業が 64.9 と 14.1 ポイントの上昇、建設業が 68.7 と 4.1 ポイントの低下、卸売業が 45.0 と変わらず、小売業が 60.9 と変らずの見通しとなった。

その他の調査項目

仕入価格DI 今期の仕入価格DIは、前期比 8.7 ポイント低下の 7.8。業種別では、全ての業種が低下。来期の予想仕入価格DIは、今期実績値比 4.5 ポイント上昇の 3.3。業種別では、製造業、卸売業が上昇、小売業が横這い、建設業が低下を見込む。

販売価格DI 今期の販売価格DIは、前期比 3.3 ポイント低下の 54.8。業種別では、製造業、小売業が横這い、建設業、卸売業が低下。来期の予想販売価格DIは、今期実績値比 7.3 ポイント上昇の 47.5。業種別では、全ての業種が上昇見込む。

商品・製品在庫DI 今期の商品・製品在庫DIは、前期比 2.3 ポイント低下の 5.1。業種別では、小売業が上昇、製造業、卸売業が低下。来期の予想商品・製品在庫DIは、今期実績値比 2.2 ポイント低下の 2.9。業種別では、小売業が横這い、製造業、卸売業が低下を見込む。

受注残高DI 今期の受注残高DIは、前期比 18.3 ポイント上昇の 55.7。業種別では、製造業が 18.7 ポイント、建設業が 17.9 ポイント上昇。来期の予想受注残高DIは、今期実績値比 2.4 ポイント上昇の 53.3。業種別では、製造業が 6.4 ポイント上昇、建設業が 5.4 ポイント低下を見込む。

資金繰りDI 今期の資金繰りDIは、前期比 5.7 ポイント低下の 46.9。業種別では、全業種が低下。来期の予想資金繰りDIは、今期実績値比 0.2 ポイント低下の 47.1。業種別では、製造業が上昇、小売業が横這い、建設業、卸売業が低下を見込む。

人手DI 今期の人手DIは、前期比 1.3 ポイント上昇の 23.0。業種別では、製造業が 39.0 と高水準で横這い、建設業が上昇、卸売業、小売業が低下。来期の予想人手DIは、今期実績値比 3.1 ポイント上昇の 26.1。業種別では、製造業、建設業、小売業が上昇、卸売業が低下を見込む。

設備投資DI 今期の設備投資DIは、前期比 1.4 ポイント上昇の 7.3。業種別では、製造業、小売業が上昇、卸売業が横這い、建設業が低下。来期の予想設備投資DIは、今期実績値比 0.2 ポイント上昇の 7.5。業種別では、建設業が上昇、卸売業、小売業が横這い、製造業が低下を見込む。

借入金の動向

(単位:%)

H21/04～H21/09期 <実績>

| | | | | | | | |
|---------|------|------|------|------|-----|-----|-----|
| 借入した | 50.5 | 運転資金 | 83.0 | 設備資金 | 9.8 | その他 | 7.1 |
| 借入していない | 49.5 | | | | | | |

H21/10～H22/03期 <見通し>

| | | | | | | | |
|---------|------|------|------|------|-----|-----|-----|
| 借入の予定あり | 33.3 | 運転資金 | 93.2 | 設備資金 | 2.7 | その他 | 4.1 |
| 借入の予定なし | 66.7 | | | | | | |

設備投資状況

(単位:%)

| 区分 | 前回調査 (実績) | H21/04～H21/09期 <実績> 設備投資を実施した(構成比) | | | | | H21/10～H22/03期 <見通し> 設備投資の予定あり(構成比) | | | | |
|-------|--------------|---------------------------------------|------|------|------|------|----------------------------------------|------|------|------|------|
| | | 全業種 | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | 全業種 | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 |
| 合計 | 23.5 | 21.2 | 10.7 | 29.3 | 20.0 | 34.7 | 16.3 | 12.8 | 14.7 | 15.0 | 34.7 |
| 土地建物 | 2.3 | 3.6 | 1.1 | 4.2 | 5.0 | 13.0 | 3.2 | 2.1 | 2.1 | 0.0 | 17.4 |
| 機械新增設 | 5.4 | 5.4 | 7.4 | 4.2 | 0.0 | 0.0 | 3.6 | 3.2 | 4.2 | 0.0 | 4.3 |
| 機械更新 | 9.0 | 3.6 | 0.0 | 6.3 | 10.0 | 8.7 | 3.6 | 4.2 | 0.0 | 10.0 | 8.7 |
| 事務機器 | 0.9 | 3.6 | 1.1 | 8.3 | 0.0 | 0.0 | 1.4 | 1.1 | 2.1 | 0.0 | 0.0 |
| 車輛その他 | 5.9 | 5.0 | 1.1 | 6.3 | 5.0 | 13.0 | 4.5 | 2.2 | 6.3 | 5.0 | 4.3 |

経営上の問題点

<深刻度 番目・番目・番目の回答のうち、最も回答の多かった項目>

(単位:%)

| 項目 | 全業種 | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 |
|------------|------|------|------|------|------|
| 売上の停滞減少 | 67.7 | 75.5 | 61.7 | 50.0 | 69.6 |
| 同業者間の競争激化 | 28.3 | | 47.8 | 33.3 | 27.3 |
| 利幅の縮小 | 20.1 | 25.8 | 47.5 | | 20.0 |
| 販売先からの値下要請 | | 16.7 | | | |
| 取引先の減少 | | 16.7 | | 23.1 | 20.0 |
| 商店街の集客力の低下 | | | | | 20.0 |

当面の重点経営施策

<重要度 番目・番目・番目の回答のうち、最も回答の多かった項目>

(単位:%)

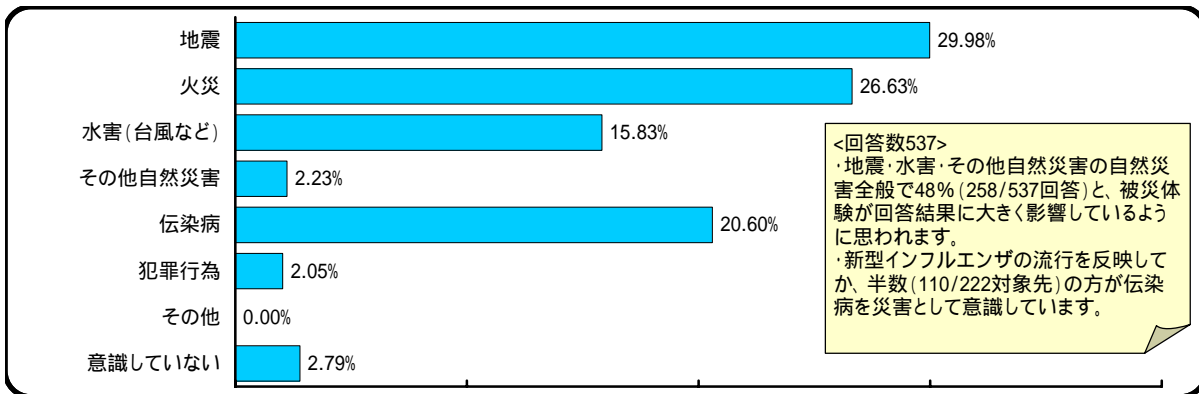
| 項目 | 全業種 | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 |
|-----------|------|------|------|------|------|
| 販路を広げる | 54.8 | 48.9 | 54.3 | 80.0 | 56.5 |
| 経費を削減する | 35.0 | 31.4 | 38.6 | 42.1 | 34.8 |
| 技術力を強化する | 17.8 | 32.8 | | | |
| 情報力を強化する | | | 18.8 | 23.5 | |
| 新しい事業を始める | | | | | 21.1 |

調査員のコメントから

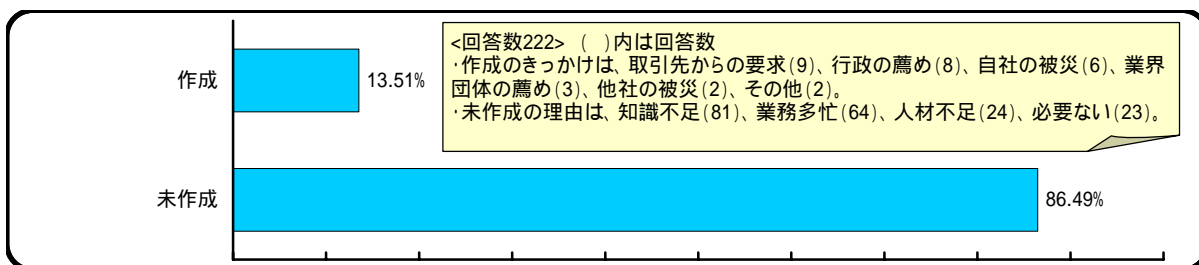
- ・ 営業活動により、受注は増えつつある。いい話もあり、契約に至るかはこれからの活動次第。(製造業/精密部品)
- ・ 厳しい環境であるが、営業を1名採用。活性化を図り挽回を期する。(製造業/商業印刷)
- ・ 他社と差別化するため、薪ストーブを顧客に提案している。自社の乾燥した木切れの評判がよい。事務所前に体験室を設置したところ、好評を得ている。(製造業/建築用木材製材)
- ・ 積極的な営業活動で受注確保したが、冬場の受注見通しは厳しい。(建設業/住宅建設)
- ・ 今期の見通しは売上・収益とも厳しい予想だったが、大口受注に加え小口受注も予想以上に確保でき、増収・増益となった。(建設業/土木建設)
- ・ 大口受注もあり、一定の仕事量は確保。しかし、業者間の競合で工事単価は低下している。(建設業/土木建設)
- ・ 積極的な営業により、ホテル・料亭を中心に受注確保。業況も比較的安定している。(卸売業/生鮮魚類)
- ・ 魚沼産コシヒカリの需要が(価格が高い等の理由で)減少しているなか、当社は販路が確立されており売上は安定している。今年から魚沼産コシヒカリの食味検査をし、差別化を図る。(卸売業/米、農薬、灯油)
- ・ エコポイント対象商品はまずまずの売上。(小売業/家電製品)

特別調査 「中小企業における災害等への取組状況(事業継続計画(BCP))について」

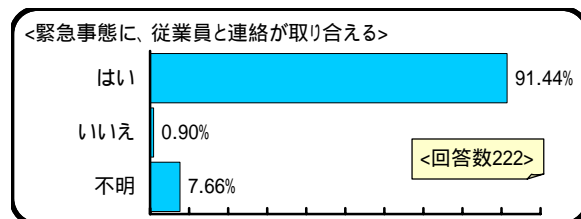
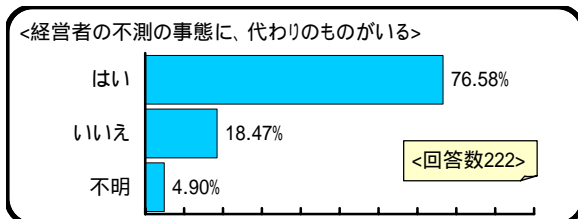
問1. 普段、意識している災害(複数回答可)



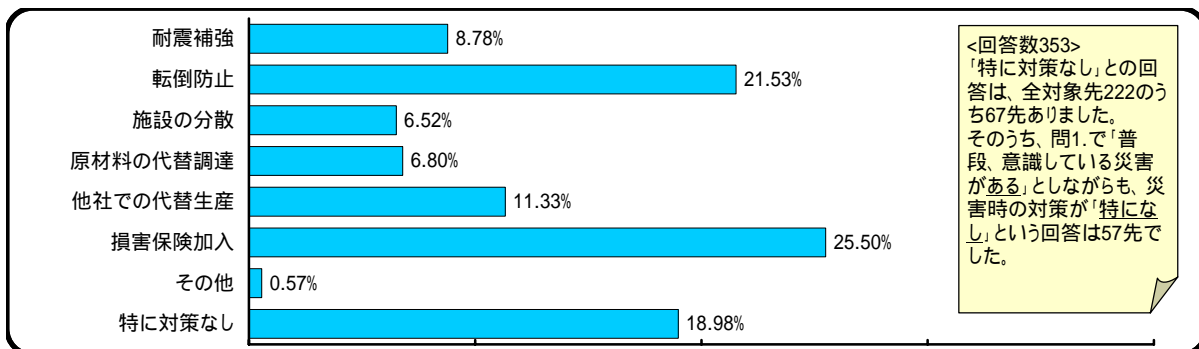
問2. 「事業継続計画(BCP)」作成の状況



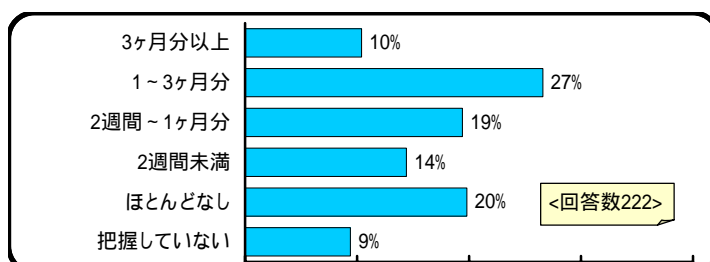
問3. 災害時の対策(人的資源など)



問4. 災害時の対策(建物・設備など)(複数回答可)



問5. 現預金の(売上を基準とした)保有の程度



事業継続計画(BCP)とは

企業が自然災害、テロの攻撃などの緊急事態に遭遇した場合に、事業資産の損害を最小限に留めつつ、企業自体の存続や中核事業の継続、あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時にとるべき方法や手段などを取り決めておく計画。(Business Continuity Plan)

「中小企業BCPガイド」より